



南部町

議会だより

No.49

平成27年
4月21日発行

<http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



工事が進む中部横断自動車道富士川橋（仮称）

平成27年
3月定例会

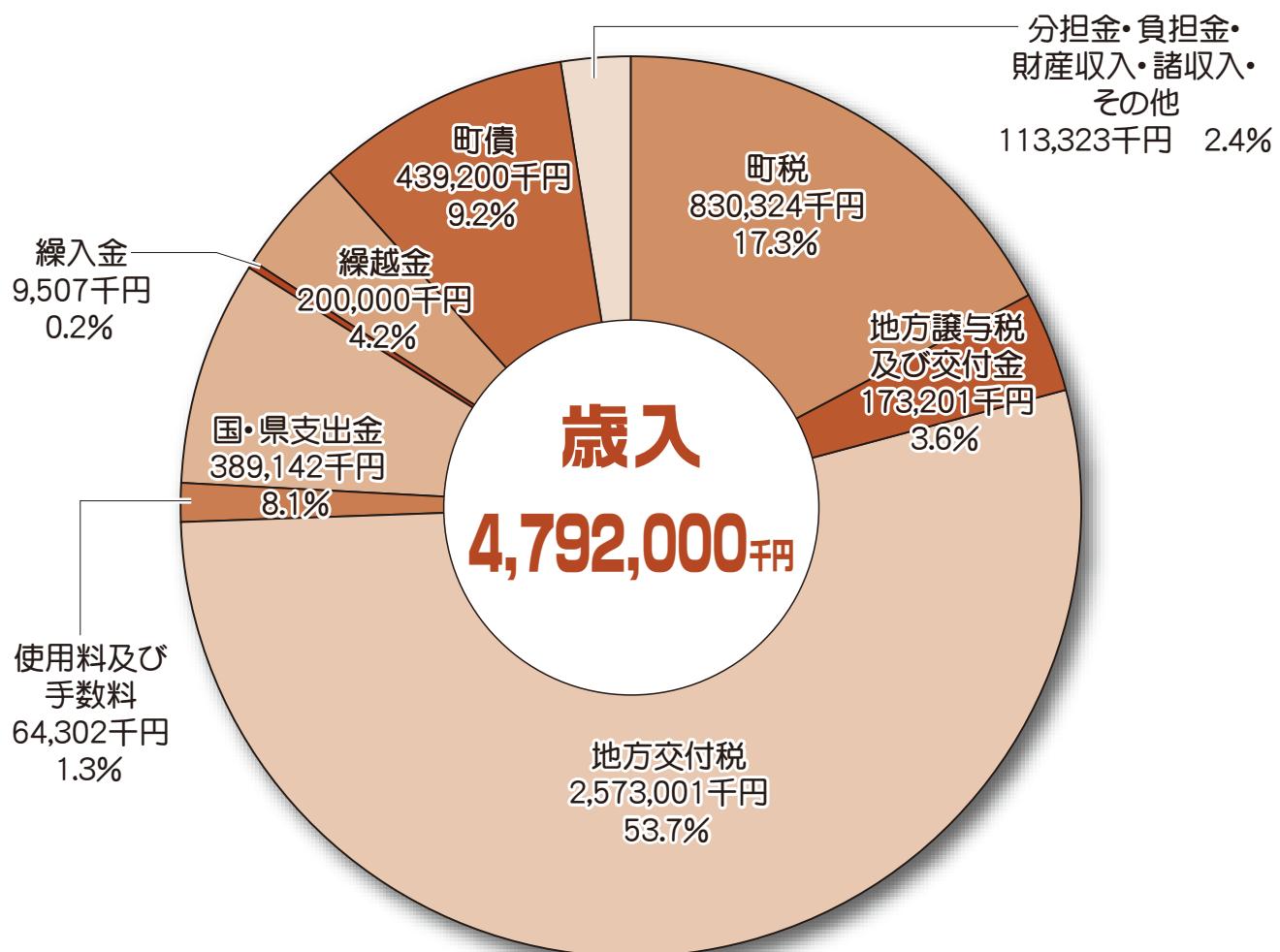
- ◆ 平成27年度一般会計・特別会計当初予算 (P2~5)
- ◆ 平成26年度一般会計・特別会計補正予算 … (P6)
- ◆ 総括質疑 (P9~10)
- ◆ 現地視察 (P11)

万円の骨格予算

5 % 減

2次南部町総合計画の基本構想策定、山梨県市町村議会議員公務災害補償等組合の解散、
務組合規約の変更、峡南地区市町村指導主事共同設置規約の変更、人事2件、発委1件、
会計予算及び特別会計予算9件の議案の提出があった。

骨格予算となった。以上36件の提出議案については、すべて本会議での審議により賛成全員

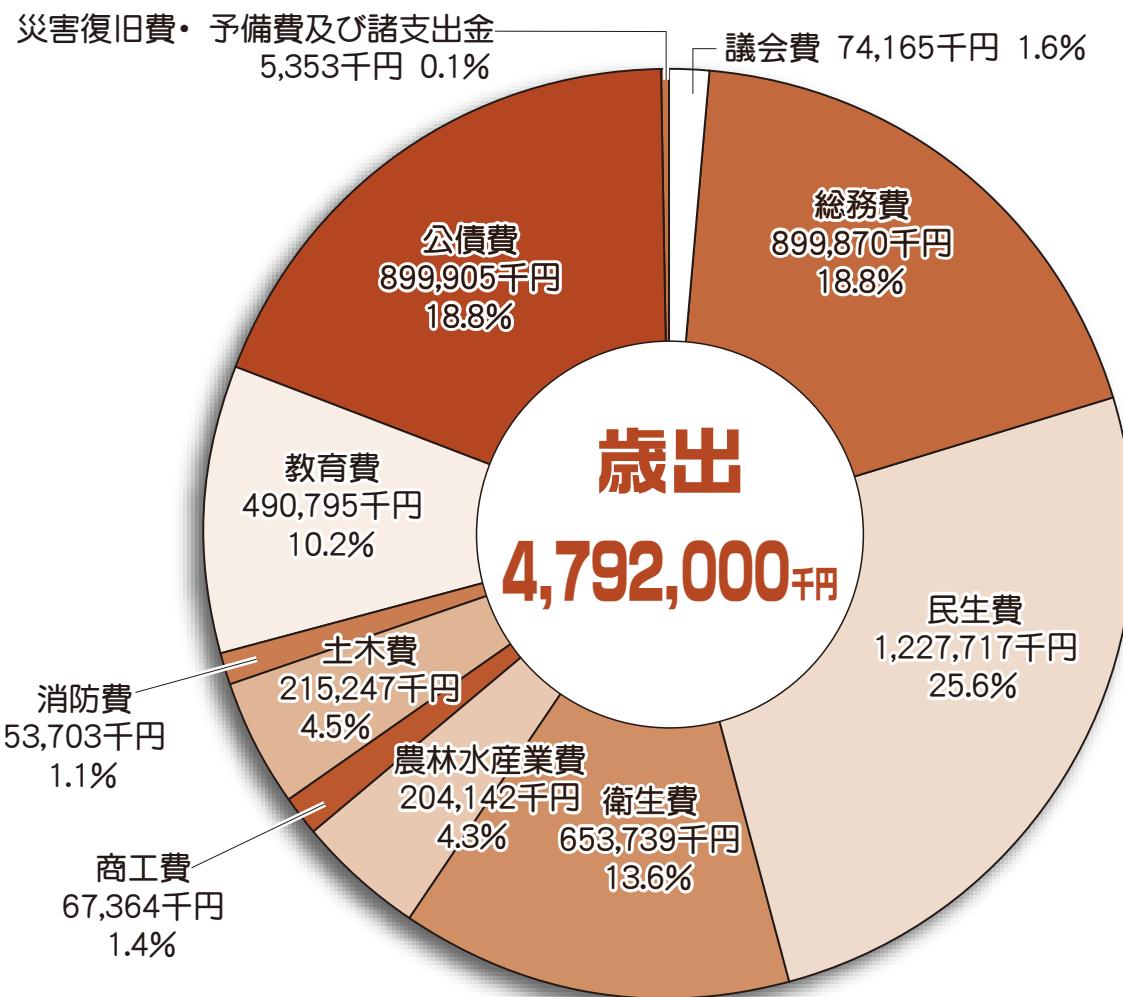


● 安心なまちづくり推進費（住宅耐震化他）	1119万円
● 交流促進施設整備事業費（調査設計等）	2873万円
● 老人福祉費報償費（敬老・長寿祝金、介護慰労金）	1783万円
● 児童手当	9416万円
● 健康診査・各種検診委託料	4547万円
● 合併処理浄化槽設置整備事業費	3677万円

47億9200

前年度比

平成27年第1回定例会は、3月10日に開会し、報告1件、条例の制定・改正7件、第山梨県市町村議会議員公務災害補償等組合の解散に伴う財産処分、山梨県市町村総合事発議1件、平成26年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算8件、平成27年度一般27年度一般会計予算は、4月の町長改選期を控え義務費を中心とした最小限のいわゆるで可決し、16日閉会した。



● 有害鳥獣防除対策費	1496万円
● 中山間地域総合整備事業負担金	4500万円
● 道の駅とみざわ屋根改修工事	1306万円
● 町道新設改良費（町道3路線）	7160万円
● 消防団員待遇改善費（報酬・出動手当の引上げ）	644万円
● 教育支援センター費	220万円

27
年度

町民1人あたりのくらひに どう使われるか

当初予算

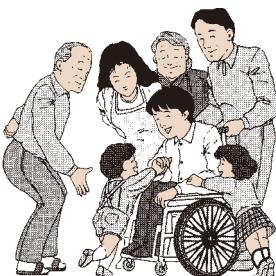
(3月1日 外国人登録者を含む現在人口 8,520人)



農林水産業費
23,960円



総務費
105,618円



社会福祉費
71,236円



老人福祉費
65歳以上
3,116人
109,203円



消防費
6,303円



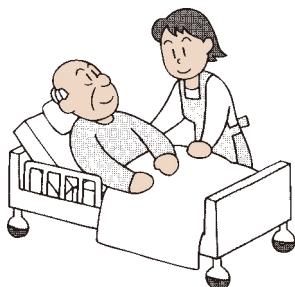
学校教育費
児童・生徒
532人
453,550円



児童福祉費
15歳以下
766人
348,674円



保健・環境衛生費
76,729円



老人医療費
75歳以上
1,805人
129,157円



町民医療費
151,366円



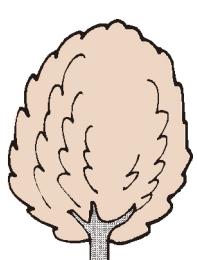
商工・観光費
7,906円



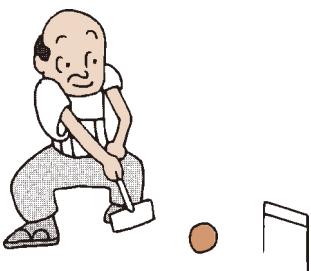
土木・災害復旧費
23,115円



水道費
51,712円



公債費
105,622円



社会教育費
20歳以上
7,418人
11,281円



公園・文化施設費
12,755円

(注) 公債費とは、借入金を返すための費用です。

平成27年度 特別会計

9会計の総額は32億1526万8千円

前 年 度 比 1.1% の 増

町民の健康と福祉の充実を図る

(単位:千円)

会 計 名	27 年 度	26 年 度	増 減	主 な 内 容
簡 易 水 道	440,589	421,384	19,205	西部簡易水道改良費 133,300 公債費 176,011
指定居宅サービス	67,212	72,119	△ 4,907	居宅サービス事業費 43,491 居宅介護支援事業費 10,758
国民健康保険	事 業 勘 定	1,107,323	1,003,012	104,311
	直営南部診療施設勘定	99,524	178,969	△ 79,445
	直営万沢診療施設勘定	82,793	91,044	△ 8,251
計	1,289,640	1,273,025	16,615	
介 護 保 險	1,183,033	1,167,390	15,643	介護サービス等諸費 993,760 介護予防サービス等諸費 46,940
後期高齢者医療	233,130	244,509	△ 11,379	療養給付費負担金 114,809 後期高齢者医療広域連合納付金 107,764
睦 合 財 产 区	322	333	△ 11	除伐・草刈賃金他管理費 314
富 沢 財 产 区	853	778	75	管理費 340 造林費 512
大 城 平 外 二 山 恩賜林保護財産区	326	388	△ 62	除伐・草刈賃金他管理費 291
大 日 向 外 三 山 恩賜林保護財産区	163	160	3	管理費 163
合 计	3,215,268	3,180,086	35,182	

(賛成・全員)

1億184万1千円を減額

主な歳入	地基	方金	交積	付立	税金	1億7366万円
主な歳出						5650万円

補正額は、1億184万1千円を減額し、予算総額は53億7471万2千円です。

主な歳入補正は、地方交付税1億7366万6千円、繰越金4167万2千円、町債の減額3億320万円等です。

主な歳出補正は、基金積立金5650万円、臨時福祉給付金2912万円の減額、中山間地域総合整備事業費負担金1710万円の減額、町道改良工事費3743万4千円の減額等各科目執行状況による増減額等です。

なお、今回の補正に計上された、プレミアム付商品券、商店活性化、竹林整備を中心とした地域活性化事業費等「地域住民生活等緊急支援のための交付金」6422万8千円については、27年度に明許繰越しられた。

(賛成・全員)

一般会計

追加額(3会計) 減額(7会計) 1億1482万8千円

(単位：千円)

会計名	補正額	予算総額	主な内容
簡易水道	△ 98	427,545	梅島営農飲雑用水簡易水道改良費工事請負費 △ 98
指定居宅サービス	△ 5,088	71,683	介護予防サービス事業費 △ 1,817等
国民健康保険	事業勘定	△ 13,508	共同事業拠出金 △ 6,475 繰出金 △ 7,598等
	直営南部診療施設勘定	△ 52,281	医業費 51,561等
	直営万沢診療施設勘定	△ 8,676	医業費 8,676
計	△ 74,465	1,312,941	
介護保険	△ 19,800	1,198,924	介護サービス等諸費 △ 12,800等
後期高齢者医療	△ 15,377	231,513	後期高齢者医療広域連合納付金 △ 8,413等
睦合財産区	9	342	予備費 9
大城平外二山恩賜林保護財産区	54	442	予備費 54
大日向外三山恩賜林保護財産区	2	162	管理費 2
合計	△ 114,763	3,243,552	

(賛成・全員)

報告（専決処分）

の引き上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

お南部町国民健康保険診療所において一般病床を廃止することに伴い、関係条例の一部を改正する必要が生じたため。

- 専決処分した事件の承認

平成26年度一般会計補正予算（第8号）

工事請負費 1100万円

福士字西根熊地内の町道西根熊線が崩落し、早急に復旧工事を行うため。

（賛成・全員）

条例の制定・改正

- 南部町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の制定について



消費税改定に伴い10月1日から値上げされる公共施設

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が平成27年4月1日に施行されることに伴い、教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例制定、職員定数条例等の一部を改正する必要が生じたため。

（賛成・全員）

○南部町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

○南部町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

（賛成・全員）

介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令の公布により、介護保険料率が改定されることになり市町村においては、これに係る条例の一部を改正する必要が生じたため。

（賛成・全員）

○南部町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

○南部町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

（賛成・全員）

○山梨県市町村総合事務組合に帰属させる

○山梨県市町村総合事務組合規約の変更について

（賛成・全員）

規約の変更については、構成団体議会の議決を経る必要があるため。

（賛成・全員）

○峡南地区市町村指導主事共同設置規約の変更について

峡南地区市町村指導主事共同設置規約の変更については、構成団体議会の議決を経る必要があるため。

○南部町行政手続条例の一部を改正する条例の制定について

（賛成・全員）

○山梨県市町村議員公務災害補償等組合の財産は、すべて山梨県市町村総合事務組合に帰属させる

（賛成・全員）

○山梨県市町村議員公務災害補償等組合の解散に伴う財産処分について

害補償等組合を解散することに伴い、協議については、議会の議決を経る必要があるため。

- 消費税率及び地方消費税率
- （賛成・全員）
- 消費税法及び地方税法の一
部改正に伴い、消費税及び地
方消費税の税率が引き上げら
れたことから、本町の公の施
設の使用料、手数料について
も消費税等相当額を転嫁した
額に改正することとした。な
ど必要が生じたため。
- （賛成・全員）
- 消費税率及び地方消費税率

独立行政法人通則法の一部を改正する法律が平成27年4月1日に施行されることに伴い、「独立行政法人」を「行政執行法人」に改正する必要が生じたため。（賛成・全員）

○山梨県市町村議員公務災害補償等組合の解散について

○峡南地区市町村指導主事共同設置規約の変更について

- 南部町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 消防団員数の現状に合わせた定数の見直しと、地域防災

力の充実強化として待遇の改善措置として、費用弁償及び報酬を改正することとしたことに伴い条例の一部を改正する必要が生じたため。

(賛成・全員)

○第一次総合計画も策定から10年が経過し、平成26年度が終期となります。

このため、新たな10年を見据えた総合計画の基本構想が策定されました。

(賛成・全員)

策定の経緯と概要

今回の第二次南部町総合計画は、平成27年度から、平成36年度までの10年間を見定めた計画であり、施策の大綱を示す基本構想、基本構想をより具体的に体系化、細分化した基本計画、さらに基本計画を予算化し、事業実施していくための実施計画の三つの要素で構成されています。策定にあたりましては、役場管理職員で構成された策定委員会、

町内各種団体の代表、学識経験者、一般住民代表者の中より選出された25名による審議会の二つの組織を立ち上げました。策定委員会から提案されました素案を

たたき台として役場各課から、事業説明資料、町内外各種団体との協議資料、町民アンケート集計分析資料、過去10年間の事業実施報告資料等を踏まえ、

14回を開催し審議をしていただきました。内容的には、人口減少問題、

第一次総合計画の基本構想策定

- 防災対策等直面する課題に対する方策が多く盛り込まれた計画となっています。
- 町民の皆様には、町民アンケートの結果や、町民ニーズがいかに反映されているのか等に興味をもつていただき、役場本庁舎、南部分庁舎、万沢支所、南部、富沢両図書館等に配置される、本計画書を進んで閲覧していただき、今後の町政に対する御意見、御要望等をお寄せいただければと思つております。

町民が共通認識を持ち、一步前進していくことが重要です。南部町が今後永きにわたり『水と緑が溢れる豊かな町づくり』を町のキャッチフレーズとし、活気ある町づくりにまいしん出来ますよう町

民の皆様のより一層のご理解、ご協力ををお願いしたいと思います。この計画を意味のあるものにするためには行政、議会、町民が共通認識を持ち、一步前進していくことが重要です。南部町が今後永きにわたり『水と緑が溢れる豊かな町づくり』を町のキャッチフレーズとし、活気ある町づくりにまいしん出来ますよう町民の皆様のより一層のご理解、ご協力ををお願いしたいと思います。

○教育委員会制度の見直しに伴う新教育長の任命について
次の方に全員同意した。
南部町成島1263番地 渡辺 拓雄

○教育委員会委員の任命について

次の方に全員同意した。

南部町内船7887番地
四條 勉



人
事

総括質疑

南部町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の制定

問 万沢と富河の保育所が統合となるが、保育時間は延長出来ないか。また、合併後の富河保育所の職員の配置と送迎についての考え方。

子育て支援課長 保育時間は今までと同じ、7時30分から、18時30分までの11時間と予定している。

さらなる時間延長は今のところ予定していないが、今後、保護者のニーズにより検討したい。

職員数は現在の5名から、6名として、余裕をもつた体制したい。

万沢地区の送迎は、現在の保育所バスを使用して行いたいと考えている。



点滴等で使用されているベッド

問 南部診療所の一般病床廃止の理由は何か。また、災害時や、緊急に病床が必要な場合の利用は可能か。

消費税率の引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定

診療所には、現在8床の入院許可病床があるが、消防法の改正により、スプリンクラーの設置が義務づけられた事と合せ、現状では、入院病床として利用されていないことから、福祉保健事務所の指導もあり、一般病床の許可を取り下げるものです。

病床は今までどおり、点滴等で使用します。また、緊急時等は特例として、入院使用は可能であると考えています。

問 西行公園西行庵の利用状況は、一年に一回程度との事だが、維持管理の点からも、売却も含めて、有効活用を考えるべきと思つが。

町長 西行公園は活用度も低く、有効活用が出来ないか常に考えて来た。

今後、町づくりのためにいくつかの施策を考えているが、その中の一つとして有効利用を考えたい。

また、行政側の発想だけなく、広く皆さんの考えを聞きながら活用を考えて行きたい。

問 介護保険利用者の負担額改正する条例の制定

介護保険条例の一部を改正する条例の制定

交換防災課長 消防団幹部を交えるなかで、数次にわたり検討を重ねて来た。

団員報酬の引き上げについては、特に算定基準は無いが、県下他町の状況を参考にしながら、団員の任務等を考慮して検討した結果、今回の提案となつた。

合併時の団員定数は510

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

問 教育長は、あらかじめ教育委員会の承認を得て、その職務に専念する義務を免除されることが出来るとの規定があるが、詳しい説明を。

学校教育課長 教育長は、教育行政法で、常に職務に専念することが義務づけられているが、日常の職務の中で、例えば有給休暇を取つたり、健康診断を受けたりする場合、一時的な免除規定を設け、これに従いなさいと言うルールに基づくものです。

福社保健課長 27年8月1日から、一定の所得のある人の自己負担が2割に引き上げられることになりました。基準としては、所得金額が160万円以上の方、そして年金だけですと年収280万円以上の人、人が該当となります。

問 団員報酬の引き上げはへん良い事だと思うが、どのような基準を参考にして算定をしたか、また、団員定数90人減の根拠は何か。

交通防災課長 消防団幹部を交換するなかで、数次にわたり検討を重ねて来た。

団員報酬の引き上げについては、特に算定基準は無いが、県下他町の状況を参考にしながら、団員の任務等を考慮して検討した結果、今回の提案となつた。

合併時の団員定数は510

名で、現在まで定数減をせずにそのまま来ていたが、毎年團員の確保がむづかしくなり、團員の実数は減少し現在419名となつているため。ほぼ現状の420名とした。

一般会計補正予算

問 普通交付税が昨年に比べて、減額となつていて、その理由は何か。

財政課長 普通交付税は合併後10年経過したため、11年目から5年をかけて、現状の町の状態に合せて減額されます。そのため、26年度は、1億1500万円の減額となつています。

問 プレミアム付き商品券の発行について、概要の説明を。

産業振興課長 個人消費の喚起による地域経済の活性化を図ることを目的とした国庫補助事業で、20%のプレミアム付きのため、1万円

で1万2千円の買い物が出来る商品券を発行する事業で、発売は8500セットで、総額は1億200万円となります。詳細は、商工会と協議中ですが、商品券を使えるのは町内の商店等で、購入金額の上限は、5万円位を考えています。

問 NPO法人に対する補助金について説明を。

産業振興課長 地方版総合戦略の優良施策に対する補助金を活用して、NPO法人の南部里山研究会に補助するもので、竹林の整備等を行います。



整備された竹林（杉山地区）

26年度、国民健康保険特別会計補正予算

問 国保税の今後の見通しについて、どの様に考えているか。

税務課長 26年度については、25年度からの繰り越しもあり良好に推移した。

27年度は、26年度からの繰り越しが、8千万円位見込まれるため、保険税の改訂なしで年度末まで行けると考えています。

28年度については、年々予算規模が10%位増加している事を考えると、かなり

問 プレミアム付き商品券の発行について、概要の説明を。

産業振興課長 個人消費の喚起による地域経済の活性化を図ることを目的とした国庫補助事業で、20%のプレミアム付きのため、1万円

厳しい状態が考えられ、保険税率の見直しも考えなくてはならないと思われます。

27年度一般会計予算

問 消費税率は26年度から、8%になつたが、消費税率8%の、国・県・町のそれぞれの配分はどうなつていいか。

財政課長 国の消費税率分が6.3%、残りの1.7%が県と町で1/2となりますので、町の税率分は0.85%となります。

問 個人住民税は減少し、法人町民税は増えているが説明を。

税務課長 個人住民税は、就業人口の減少、個人所得額の減少、人口減による納稅義務者の減少等により、約2180万円の減額を見込みました。

法人町民税は、若干の企業収益の回復が見られるところから、110万円の増加

を見込みました。

問 コンピューター分散処理負担金は、昨年に比べ増額となつていてが説明を。

財政課長 この負担金は、峠南広域行政組合の計算センターでのコンピューター処理の負担金です。

27年度にシステム改修等が有るため増額となつています。

問 鳥獣害保護管理費補助金600万円の内訳と、サルの捕獲について新しい計画を検討中と聞くが、その内容は。

産業振興課長 補助金600万円の内訳は、シカ及びイノシシ、それぞれ150頭とサル60頭を見込んでいます。新しい計画としては、予算100万円で、早川町での事例を参考にしてサルの集団捕獲を計画しています。

この結果により成果が上がる様ならば、来年度以降増やして行きたいと考えています。

現地視察報告

視察日
平成27年3月12日(木)

視察箇所

○文京区中島。富河保育所
万沢保育所と富河保育所

の統合に伴い、平成27年4月1日から、使用される富河保育所の施設、年齢別人員構成及び運営機能について、詳細な説明を受けた。

○井出区井出。主要地方道富士川身延線道路改良工事(1・2工区)

県道路整備事業として、今後数年かけ、井出駅附近に接合整備がされる概要と(1・2工区)の工事施工の説明を受けた。

○井出区下井出。中山間地域整備事業農業用排水路第14号水路工事
施工延長249mの水路及び管理道路の施工状況と工事概要の説明を受けた。

○元宿区平山。ごみ固形燃料化施設解体電気工事及び機械解体工事
解体状況の確認と撤去後の施設の利用等の説明を受けた。

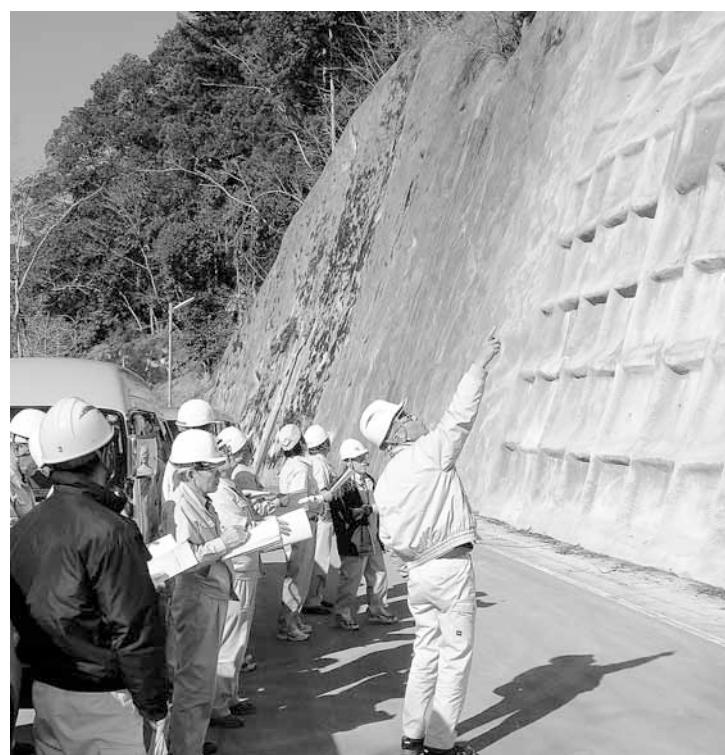
○ふれあいサロン。ゆずりは教室
にぎやかな、ゆずりは教室



にぎやかな、ゆずりは教室

○役場本庁舎。太陽光発電施設設置工事

災害対策の拠点となる施設への太陽光発電施設設置導入状況及び施設箇所(活性化センター屋上)の確認と機能の活用方法について説明を受けた。



工事完了した西根熊線

要支援、要介護状態になる前の予防を包括的、継続的に支援し、高齢者の生きがい健康づくり等、可能な限り介護保険制度を利用しないで、日常生活を送ることが出来る支援教室で、利用状況、今後の推進について、説明を受けた。

交流促進施設概要と現計画建設予定地の現地説明を受けた。

○臯月区西根熊。町道西根熊線維持工事

平成26年1月22日(夜)
町道西根熊線において、山腹のり面上部が崩落し、緊急維持工事の施工により、生活道路が確保された。現地確認と工事について説明を受けた。

○中野区中田。交流促進施設予定地
中野インターインゲンジ付近に整備が計画されている、

山梨県後期高齢者医療広域連合議会報

一般会計予算

○平成27年度後期高齢者医療予算額は、歳入歳出それぞれ4億8041万6千円とする。

○平成27年度後期高齢者医療特別会計予算

○条例の改正2件
（1）後期高齢者医療に関する個人情報保護条例の一部改正
（2）後期高齢者医療制度臨時特別基金条例の一部改正

平成27年第1回定例会は、2月17日開会され、

○条例の改正2件
（1）後期高齢者医療に関する個人情報保護条例の一部改正
（2）後期高齢者医療制度臨時特別基金条例の一部改正

とするもので、不用額に対応した減額です。

防総務費8億9503万5千円、計算センター総務費1億万9千円、訪問介護運営費1657万7千円等です。

○介護保健特別会計補正予算（第2号）

補正額は、1242万3千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ2億4495万3千円とするもので、主なものは安定化基金積立金です。

○峠南ふるさと市町村圏特別会計補正予算（第1号）

補正額は、988万2千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ341万5千円とするもので、主なものは基金積立金です。

○介護保健特別会計予算
予算総額は、歳入歳出それぞれ2億2896万4千円とするもので、前年度と同額です。主な使いみちは、施設入居料、教育文化圏づくり事業622万9千円、産業圏づくり事業622万9千円等です。

設費8202万7千円更生支援費9722万9千円等です。

○峠南ふるさと市町村圏特別会計

予算総額は、歳入歳出それぞれ2408万4千円とするもので、前年度とほぼ同額です。主な使いみちは、創発的な産業圏づくり事業622万9千円、教育文化圏づくり事業154万7千円等です。

○平成26年度後期高齢者医療一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ増額、減額せず歳出予算の組み替えを行うものとする。補正後の金額は、4億8973万2千円とする。

○平成26年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

補正額は、歳入歳出845万6千円を減額し、952億5958万2千円とする。

○平成27年度後期高齢者医療

平成26年度

峠南広域行政組合議会報告

平成27年第1回定例会は、3月25日開会され、規約・条例の改正6件、26年度補正予算3件、27年度一般会計及び特別会計予算2件の議案を、原案どおり可決し同日閉会した。

平成27年度

○一般会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ16億7095万6千円とするもので、前年度比11.7%の減額です。

○一般会計補正予算（第3号）

補正額は、54万4千円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ19億3225万8千円とする。

○平成26年度後期高齢者医療

平成27年度

佐野哲也議員 全国町村議会 議長会表彰

本年2月19日山梨県自治会館で開催された全国町村議會議長会表彰伝達式で、自治功労者（町村議会議員15年以上在職者）として表彰された。伝達式に統一して町村議会議員研修会が実施され、「議員・議会の危機管理」について市町村アカデミー客員教授の大塚康男氏の講演により全議員が研修を受けた。



整備された高機能消防指令センター

所運営費1億3463万2千円、通所介護運営費3029万9千円、訪問介護運営費1657万7千円等です。

議運・常任委員会合同研修



傍聴席から見た衆議院本会議場

研修先 国会議事堂・第二
議員会館
日 時 平成27年2月25日
(水)～26日(木)

参加人数 南部町議会議員12名
名・町長、事務局
計15名

国会議員への要望事項

当日は、宮川典子代議士自らが、私達一行を出迎えてくれて、国会議事堂内と、新しくなつ

た衆議院議員会館内を、詳しく説明案内をして頂きました。議員会館内で、中谷真一・宮川典子・中島克仁各衆議院議員を前に、佐野町長の挨拶の後に、望月議長が代表で以下の要望事項を読み上げて、各議員に手渡しました。

『今、南部町では、定住化促進と交流人口の拡大を図り、人口減少への影響を緩和し、地域の活力を取り戻すため、

創意工夫をこらし事業の検討を進めているところです。少子・高齢化やグローバル化が進む中、本町が将来にわたって成長し発展を続け、一人ひとりが潤いのある豊かな生活を実現していくためには、そこに暮らす人々の可能性を引き出し、個性豊かな、多様な人材を育成していく必要がある。今後、地方創生の実現に向け、定住促進を図りながら少子化を克服するために、子育て支援及び教育関連補助金の更なる拡充と制度拡大を要望とする。

医療福祉関係について要望い

く説明案内をして頂きました。議員会館内で、中谷真一・宮

たします。

町では、高齢者が住み慣れ

た地域で生活を継続ができ、

介護・医療・生活支援・介護

予防を充実し、地域包括ケア

システムの構築を目指した、

第6期南部町介護保険事業計

画を策定しているが、高齢化

比率35・8%と極めて高いハ

ドルになっている。サービスの

低下が懸念され地域包括支援

センターは直営で運営する以

外にないのが現状です。条件

不利地域にあっては専門職確

保のために人件費を含めた財

政支援を要望いたします。

近い将来発生が予想される

東海地震に対する防災対策の

要望をいたします。

平成29年度に全線が開通す

る中部横断自動車道南部イン

ターチェンジ付近に、交流促進

施設の整備の計画をしている

ところです。

災害や事故発生時には、復旧活動や災害支援のバックヤードとし、自衛隊派遣要請時は、現地本部として利用可能

にするなど、多目的な活

用も検討されている。防災拠点整備事業について、国の財政支援を要望いたします。

中山間地域での課題である、鳥獣害対策に関する要望をい

たします。国において、「鳥獣

被害防止対策特別措置法」を

制定し、野生鳥獣による農作

物等への被害防止対策を図つて

いただいています。

本町でも被害防止計画を策

定し、中山間事業による集落

への侵入防止柵の整備など、

国の中学校卒業式

母子寡婦社会定期総会

富士川町政5周年記念式典

第4回定期例会(1日目)

第1回広報編集委員会

本会議(3日目・閉会)

例月出納検査

本会議2日目(現地視察)

南部町身体障害者福祉社会総会

本会議(3日目・閉会)

各小学校卒業式

南部町老人クラブ連合会総会

南部地区ボランティアの会総会

峡南広域行政議会第1回定期例会

第2回広報編集委員会

例月出納検査

第12回南部町駅伝・マラソン大会

第2回研修委員会

南部町総合計画審議会

峡南広域行政組合議会議員

研修会(6日まで)

定例会関係打合せ会

山梨県後期高齢者医療広域連合議会

議会運営委員会・全員協議会

表彰伝達及び町村議会議員

研修会

例月出納検査

南部町森林組合総代会

生涯学習フェスティバル

第3回研修委員会

町村議会議長会議

国民健康保険運営協議会

議会運営委員会・常任委員

会合同研修会(26日まで)

議会運営委員会全員

協議会

議会運営委員会

南部町交歓少年野球大会

母子寡婦社会定期総会

富士川町政5周年記念式典

第4回定期例会(1日目)

第1回広報編集委員会

本会議(3日目・閉会)

例月出納検査

本会議2日目(現地視察)

南部町身体障害者福祉社会総会

本会議(3日目・閉会)

各小学校卒業式

南部町老人クラブ連合会総会

南部地区ボランティアの会総会

峡南広域行政議会第1回定期例会

第2回広報編集委員会

例月出納検査

第12回南部町駅伝・マラソン大会

第2回研修委員会

南部町総合計画審議会

峡南広域行政組合議会議員

研修会(6日まで)

定例会関係打合せ会

山梨県後期高齢者医療広域連合議会

議会運営委員会・全員協議会

議会の動き

○議会傍聴のご案内

次の定例会は6月です。

議場入口で受付を済ませ
ください。議会事務局へお問い合わせ

町民の広場

南部町で暮らして

諏訪記子
(柳島区坂本)

生まれ育った家、多くの友人がいる東京を離れ、夫との結婚を機に南部町での生活をスタートしたのは8年半前のことでした。初めての土地、タートに「なんとかなる」と思いつつ、不安もありました。しかし、その不安は日々の生活の中で多くの人の出会いを通じて解消されていきました。まずは近所や親戚の方。「東京からよく来てくれたね。頑張ってね」と気さくに声をかけていた大いなことを嬉しく感じました。

妊娠・育児を通じて町の各種教室や健診へ参加し、人の出会いが増えました。子供の数が少ないので、成長を一緒に楽しんでくれた保健師さん。同じように育児に頑張る友人の輪が広がり、この地で生活していくことへの自信に繋が

りました。保育園へ小学校へ行くようになり、その輪はさらに深く広がりました。

また、地区の行事などへ参

加することで、よりこの土地に根を張った生活ができるようになつたと感じます。ママさんバレーなどでは、楽しみながら先輩ママさんから勉強させていただくことも多く、

同年代のママさん達とは家族ぐるみのお付き合いができ、子供達はのびのびと兄弟のように豊かな自然の中で遊んでいます。

少子化で寂しい反面、だからこそお互いの子供達の成長やそれに伴う悩みや喜びと一緒に感じて親同士も成長している気がします。

「なんとかなる」と思いつつ、不安もありました。

不便なことも多い田舎ではあります。豊かな自然の中でも生活できる楽しみ、少人数だからこそより親しみ深くなる人との繋がり。マイナスをプラスに転換して「この町で頑張っている」と思える家族が少しだけ増えることに期待していました。

南部町に来て、こんなにも楽しく貴重な経験が出来た事は私や子供達にとって本当に良い経験です。まだまだ子育ても3年目の新米で悩む事もありますが、周りの人達の支えがあつたからこそ、仕事をしながらもここまでやつてこれたのだと思っています。

これからも夫婦で協力しながら、楽しく生活していきたいと思います。2人の子供達も自然に囲まれたこの地で、のびのびと成長していくことを願っています。

南部町に来て

望月奈保
(文京区真篠)

私は以前、山梨県や隣県の企業や老人介護施設、住民の方々の健康診断をする仕事をしていました。長男を授かった際、何年かはこの仕事を続けて行くつもりでしたが、朝早く出勤することが多く、帰宅時間も不規則だったため、子供への負担や一緒に過ごす時間を考え転職を決め、夫の実家のある南部町に引っ越す事にしました。

私の出身は隣町の身延町で、南部町とあまり変わらないと思つていましたが、そんな事はありませんでした。それも一匹ではなく群を成していたので思わず見入つてしまつたのを覚えていました。畠では鹿が網に足を絡ませて暴れていきました。どうやら畠の野菜を食べに来たようです。私も猪が出るそうです。私は動物や虫が苦手ですが、ま

生動物を見る事が出来、年甲斐もなくワクワクしている自分もいます。

編集後記

続いて、食べ物です。セリやからし菜、一番驚いた花オクラなど、もともと食わざ嫌いでながら先輩ママさんから勉強させていただくことも多く、

東日本大震災から、4年経過しましたが、被災地では復興の土台となる住まいの再建にめどが立たず、いまだに約8万人がプレハブ仮設住宅での暮らしを強いられています。夫と3歳の長男、そして去年の6月に長女が誕生し、毎日バタバタしながらも楽しく暮らしています。

一方、3歳の息子は猿と友達になりたいそうです。以前、猿が山から竹を道路に落とし、車が通れなくなってしまった事がありました。それがとても印象的だつたらしく、猿と一緒に竹を落とす事を今も夢見ています。9ヶ月の娘は飼つている犬を見ると大きな声を出しています。犬が吠えると家族皆がうるさい!!と叱るのでそれを真似しているようです。

南部町に来て、こんなにも楽しく貴重な経験が出来た事は私や子供達にとって本当に良い経験です。まだまだ子育ても3年目の新米で悩む事もありますが、周りの人達の支えがあつたからこそ、仕事をしながらもここまでやつてこれたのだと思っています。

これからも夫婦で協力しながら、楽しく生活していきたいと思います。2人の子供達も自然に囲まれたこの地で、のびのびと成長していくことを願っています。

（広報編集委員会委員）
委員長 森田 守 副委員長 望月藤一
旗持 雅 内田大明
仲龟佳定 遠藤光宣